

追手門学院大学

教育後援会会報

特集

追手門学院ロボットチャレンジ事業

「知る」と「つくる」のサイクルを生み出す
STEAM講座を学生が企画
学生インタビュー

2つのキャンパスをのぞこう
安威・総持寺
キャンパス案内

追大式 就活サポート

始まる、
新しい学生生活。

OIDAI

VOL.
108

July/2022

追手門学院大学 教育後援会会報

目次

02 ご挨拶

教育後援会会長 笠間 優雄
追手門学院大学学長 真銅 正宏

03 総会報告

追手門学院ロボットチャレンジ事業

05 「知る」と「つくる」のサイクルを生み出す STEAM講座を学生が企画 学生インタビュー

2つのキャンパスをのぞこう
安威・総持寺
キャンパス案内

11 withコロナの学生生活

11 クラブ活動紹介

12 新学部誕生

12 おうてもん塾

13 就職支援

14 見学懇親会案内



会員の皆さまへ



教育後援会会長

笠間 優雄

この度は、お子様の追手門学院大学ご入学を心よりお祝い申し上げます。また、保護者の皆様を追手門学院大学教育後援会の新会員としてお迎えすることができ大変嬉しく心強く感じています。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、お子様及び保護者の皆様におかれましては、不安な日々をお過ごしされている事と存じます。

将来を見据えた学びの場である大学生活も、感染拡大予防を受けて大変様変わりしておりますが、日々柔軟に対応し、より良い通常の学生生活を送れるよう支援させて頂いております。

さて、教育後援会とは、大学創設時より充足し、大学と保護者の強い連携を図りながら活動している団体であります。当会は大学の教育方針に則り、学生への福祉の増進、教育環境の向上及び会員の親睦を図ることを目的として、教育活動・課外活動・就職活動への援助、大学諸施設設備への協力、奨学金の給付などを行っております。

また、会員様へのプログラムとして、保護者のための就職講演会、見学懇親会など幅広く様々な活動を実施し、参加の呼びかけ活動を行っております。

今後も、大学の一層の発展とお子様方が充実した学生生活を送れるよう取り組んで参ります。深いご理解とあたたかいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

保護者の皆さまへ



追手門学院大学学長

真銅 正宏

今年は桜も満開の中、中之島の大阪国際会議場で、午前午後の2部制ではありましたが、久しぶりに多くが一堂に会して入学式を挙行することができました。

この4月からは、国際教養学部を改組して、新たに文学部と国際学部を設置しました。これで本学は7学部体制となりました。新入生は2000人を超え、キャンパスにも賑わいが戻り、大学は正しく活気にあふれています。

もちろん本年度も、感染予防には細心の注意をもって備えますが、その上で、人と人が実際に対面することの利点や魅力を最大限に生かした教育にも改めて注力します。その一方で、教育効果が高いと判断した授業については、オンライン授業も継続します。学生それぞれが自らの成長を確認しながら、知識や技能とともに、学びの方法をも身に着ける、学習者本位のOIDD MATCHと呼ぶ教育を展開し、教育DXにも取り組んでいるところです。

昨年度から導入した105分授業13週の新しい学年暦についても、アンケート等では概ね好評で、学生たちの新しい学びのペースもすっかり定着してきたようです。これにより長くなった夏休みや春休みを生かし、本学の進める行動型の学びOIDD MATCHの例でもある国内フィールドワークやインターンシップ、また海外留学などの活動も、今後次第に活性化されるものと願っています。

本年度も本学の教育の高度化への取り組みにご理解賜り、共に学生たちの「今」を支えてくださいますようお願い申し上げます。ご後援のほどよろしくお願い申し上げます。

2022年度 教育後援会総会報告

2022年度追手門学院大学教育後援会総会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、6月4日(土)に開催しました。実に3年振りとなり多数の保護者に出席いただきました。

2021年度 事業報告

本会は、1. 学生の福祉を増進する
2. 教育環境の向上に寄与する
3. 大学と家庭の連携及び会員相互の親睦を図る

を目的として、2021年度事業計画に基づき、次の事業を実施した。

1 学生への助成

- 1) 奨学金の給付
(給付奨学金及び修学援助給付奨学金)
教育後援会給付奨学金
修学の熱意があるにもかかわらず、経済的理由により修学困難な学生を援助することを目的とする。2021年度は26名の学生に給付した。
- 2) 教育後援会修学援助給付奨学金
学資支弁者たる父母または保証人が死亡したことによる家計急変のために、修学を継続することが経済的に困難となった学生の学費等を援助することを目的とする。2021年度は7名の学生に給付した。
- 3) SPI試験、就職模擬試験、筆記試験の受験料全額援助
SPI試験の理解強化と弱点克服フオーのため希望者に実施する基礎学力フオー講座、筆記試験対策講座などの受講料援助を行った。
- 4) 国際交流活動に対する援助
語学検定料援助、学部生の海外留学準備講座への援助、国際交流に関心のある学生グループの活動支援を行った。

2 大学への援助

- 1) 入学・卒業記念品の贈呈
入学生への入学記念品として、図書カードを贈呈した。卒業生へは卒業記念品として名刺入れを贈呈した。
- 2) 大学設備充実のための援助
安威キャンパス2号館、4号館、5号館(計8教室)のAV機器リプレイスへ支援を行った。
- 3) 大学図書館への援助
総持寺キャンパス「ディスカバリーフロムナード」2F・3Fの図書・雑誌へ支援を行った。
- 4) 教育後援会事務の委託にかかる経費補填
教育後援会事務の委託に係る経費補填として学院へ寄付を行った。

5 課外活動に対する援助

課外活動団体の大会出場にかかる諸経費、学外施設の利用料及び成績優秀団体への報奨金等の援助を行った。

6 朝定食・昼定食の費用一部援助

春学期、秋学期授業期間中に食堂で販売される朝定食・昼定食の費用を一部援助した。

7 入学・卒業記念品の贈呈

入学生への入学記念品として、図書カードを贈呈した。卒業生へは卒業記念品として名刺入れを贈呈した。

3 大学と家庭との連絡、会員相互の親睦

- 1) 会報の発行(7月)
2021年7月30日に会報第107号を発行した。
- 2) ホームページを通じての会員への広報
各行事のお知らせや報告等、インターネットによる情報発信の充実を図った。
- 3) 保護者のための就職講演会及び個人相談会の開催
オンデマンドの就職講演会を2022年1月下旬に、個人相談会を2月に開催した。
- 4) 実行委員会、会員総会の開催
実行委員会を書面審議にて2回開催した。また書面審議にて総会を開催した。
- 5) 慶弔規定にもとづく祝金及び弔慰金の給付

4 教育振興会との連携

例年、見学懇親会ならびにおうもん塾を教育振興会と共催で開催していたが、2021年度は2020年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からいづれも開催を見送った。

2021年度 収支決算報告及び会計監査報告

原案のとおり承認されました。

2021年度教育後援会収支計算書
<2021年4月1日～2022年3月31日>

科目	予算額	決算額	差異	備考
(収入の部)				
会費	58,785,000	57,535,000	1,250,000	@5,000円×4,125名 @10,000円×3,691名
会員研修参加費	1,000,000	0	1,000,000	見学懇親会参加費*
受取利息配当金	500	727	△227	
当年度収入合計	59,785,500	57,535,727	2,249,773	
前年度繰越金	76,503,954	76,503,954	0	
収入の部合計	136,289,454	134,039,681	2,249,773	
(支出の部)				
渉外費	100,000	0	100,000	
会議費	100,000	6,000	94,000	校友会兵庫支部総会参加費
会員研修費	2,500,000	0	2,500,000	見学懇親会旅費、おうもん塾運営費*
教育・就職講演会援助費	500,000	460,900	39,100	就職講演会補助
学生奨学金助成費	16,250,000	13,950,000	2,300,000	給付奨学金1,045万円(@375,000円×12名、@425,000円×14名) 修学援助給付奨学金350万円(@500,000円×7名)
学生関係援助費	40,000,000	17,949,287	22,050,713	課外活動への援助、就職試験対策講座援助、国際交流事業への援助、食堂朝食・昼食援助、教室AV設備リプレイス支援、新キャンパス図書・雑誌への支援
会報作成費	1,000,000	646,390	353,610	会報発行費(年1回)
記念品費	5,700,000	5,044,000	656,000	入学・卒業記念品の贈呈(一部補引あり) 入学@1,000円×2,095名 卒業@1,780円×1,660名
慶弔費	500,000	338,000	162,000	弔慰金・供花など
通信費	2,500,000	1,543,246	956,754	会報郵送料、各種案内状郵送料(総会冊子等)ほか
事務費	1,000,000	458,184	541,816	事務用品、封筒代、会報・案内状封入作業代ほか
広報費	250,000	33,220	216,780	ホームページの維持・更新料ほか
雑費	10,000	1,210	8,790	残高証明書発行手数料、銀行振込手数料
寄付金	3,700,000	1,200,000	2,500,000	教育後援会事務委託にかかる経費補填
予備費	1,000,000	0	1,000,000	
当年度支出合計	75,110,000	41,630,437	33,479,563	
次年度繰越金	61,179,454	92,409,244	△31,229,790	
支出の部合計	136,289,454	134,039,681	2,249,773	

上記のとおり報告いたします。

2021年度教育後援会の会計について監査の結果、すべて適正、かつ正確であることを認めます。

2022年5月14日

2022年5月14日

追手門学院大学教育後援会

追手門学院大学教育後援会

会長 笠間 優雄
会計 安藤 実紀子
会計 梶元 周輔

会計監査 森本 稔子

2022年度 事業計画及び収支予算書

原案のとおり承認されました。

2022年度教育後援会収支予算書
<2022年4月1日～2023年3月31日>

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
(収入の部)				
会費	51,435,000	58,785,000	△7,350,000	@10,000円×2,055名 @5,000円×6,177名 (2022年5月1日現在)
会員研修参加費	1,000,000	1,000,000	0	見学懇親会参加費
受取利息配当金	500	500	0	預金利息
当年度収入合計	52,435,500	59,785,500	△7,350,000	
前年度繰越金	92,409,244	76,503,954	15,905,290	
収入の部合計	144,844,744	136,289,454	8,555,290	
(支出の部)				
渉外費	100,000	100,000	0	
会議費	100,000	100,000	0	
会員研修費	3,000,000	2,500,000	500,000	見学懇親会旅費、おうもん塾運営費
教育・就職講演会援助費	700,000	500,000	200,000	総会、保護者のための就職講演会など
学生奨学金助成費	17,750,000	16,250,000	1,500,000	給付奨学金1,275万円(@425,000円×30名)、修学援助給付奨学金500万円(@50万円×10名)
学生関係援助費	40,000,000	40,000,000	0	課外活動への援助、SPI対策講座・就活講座への援助、国際交流事業への援助、食堂定食援助、AV機器への援助、図書購入への援助、緊急事態に対する学生援助など
会報作成費	1,000,000	1,000,000	0	会報発行費(年1回)
記念品費	6,720,000	5,700,000	1,020,000	入学・卒業記念品の贈呈 入学@1,200円×2,300名 卒業@2,200円×1,800名
慶弔費	500,000	500,000	0	祝金及び弔慰金・供花など
通信費	2,500,000	2,500,000	0	会報郵送料、各種案内状郵送料(総会冊子)ほか
事務費	1,000,000	1,000,000	0	事務用品、会報・案内状封入作業代ほか
広報費	250,000	250,000	0	ホームページの維持・更新料ほか
雑費	10,000	10,000	0	残高証明書発行手数料
事務代行費	1,200,000	0	1,200,000	教育後援会事務の委託にかかる経費補填
寄付金	0	3,700,000	△3,700,000	
予備費	1,000,000	1,000,000	0	
当年度支出合計	75,830,000	75,110,000	720,000	
次年度繰越金	69,014,744	61,179,454	7,835,290	
支出の部合計	144,844,744	136,289,454	8,555,290	

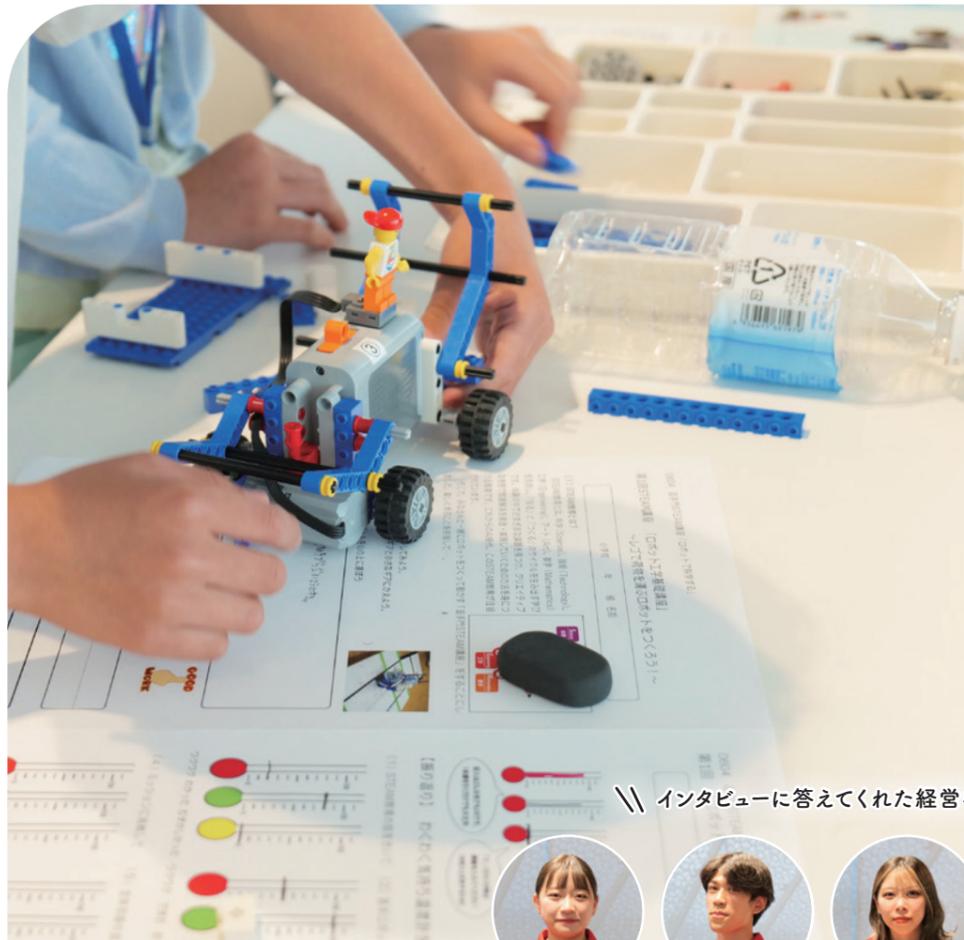
2022年度は新役員として1年生保護者より7名が就任し、合計20名で活動してまいります。

2022年度 教育後援会役員

- 会長 (1名)
笠間 優雄 (国際教養 / 3年)
- 副会長 (2名)
西尾 安奈 (経営 / 4年)
小野 仁美 (地域創造 / 3年)
- 会計 (2名)
寺崎 喜雄 (経営・経済 / 2・1年)
梶元 周輔 (財務課長)
- 会計監査 (2名)
森本 稔子 (国際教養 / 4年)
松井 智子 (経営 / 3年)
- 委員 (18名以内)
稲野 孝子 (社会 / 4年)
岡本 睦弥 (心理 / 4年)
海老 洋美 (国際教養 / 3年)
木村 知美 (地域創造 / 3年)
森岡 智子 (社会 / 3年)
吉田 恵 (経営 / 2年)
伊藤 久美子 (経営 / 1年)
久保 佳代 (社会 / 1年)
沢田 香貴美 (社会 / 1年)
杉原 幸治 (経済 / 1年)
谷井 波奈 (文 / 1年)
東 真由美 (地域創造 / 1年)
山下 彩子 (社会 / 1年)

「知る」と「つくる」のサイクルを生み出す
STEAM講座を学生が企画

学生インタビュー



インタビューに答えてくれた経営学部3年生の皆さん //



南 乃 榮 さん 広 瀬 直 人 さん 齋 藤 愛 梨 さん 奈 良 坂 旬 哉 さん 金 子 彩 香 さん

まずは皆さんの活動内容について教えてください。

南 私たちは、プログラミング教育をより推進しようと、様々な教育支援活動を行っています。主なものは、4つあります。まず最初に、ロボット教材を用いたSTEAM講座の実施です。2か月に1回の実施を予定しています。募集するとすぐにいっぱいになります。次に、追手門ロボットコンテストに挑戦するためのロボットキャンプの実施です。4日間の講座で、近隣の小学4年生から6年生を対象にしています。3つ目は、追手門ロボットコンテストの企画と運営です。ロボットキャンプで学んだことをコンテストで試せるように私たちが企画して、大会を開催します。最後に、公立の小学校の先生に対してプログラミング教育の研修をする講師役をしています。

— ロボットプログラミングを中心に活動を行っているんですね。STEAM講座とはどのような講座でしょうか？

全員 STEAMは、サイエンス(Science)、テクノロジー(Technology)、エンジニアリング(Engineering)、アート(Art)、マスマティクス(Mathematics)の5つの頭文字を組み合わせてできた造語なんですけど、

齋藤 ロボットを使ってプログラミングを学ぶ楽しさを知ってもらおう。楽しみつつ、STEAMを身につけてもらう。っていう講座です。

広瀬 いま海外では、プログラミング教育がすごい進んでいるんですけど、日本は海外に比べて遅れている。っていうことで、STEAM講座で、プログラミング教育の支援を進めます。

— 実際に地域の子どもたちと関わってみて、どうでしたか？

南 何回も来てくれる子もいて、今回は楽しかったとか、前回より今回の方がよかったとか、今回は前回より難しいからちょっとわからなかった、みたいなことを教えてくれるので、私たちの活動が、子どもたちに興味や影響を与えているんだなと実感しています。

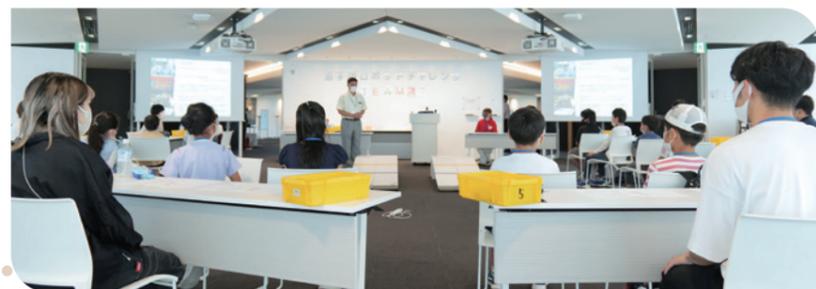
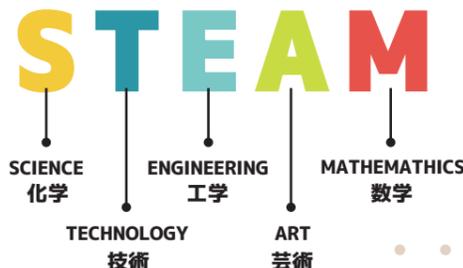
なと思います。

広瀬 この講座をしていて、子どもによって考え方や考えるのにかかる時間、得手不得手は様々だなと感じていて、でも、その差も埋まるぐらいの大事なことは、あらかじめ気持ちだと思ってるんですよね。あらかじめ気持ちで成長する過程の中で大切にしてほしいなと思います。それをサポートできるようにやっていきたいです。

金子 子どもたちの成長を応援しながら、それプラス、もう少しハキハキと話したり、自信を持って話せるように心がけたり。そういう面でわたしも一緒に成長できたらなと思っていきます。

— ありがとうございます。これからの皆さんの活動を応援しています！

STEAMを通して様々な力を身につける



担当教員より

プログラミング教育やSTEAM教育の推進を目指し、大学生と一緒にSTEAM講座を展開しています。2年前の門真市の小学校でのロボット授業にはじまり、ロボットセミナー、教員研修など、多岐にわたる活動を行っています。ロボットプログラミングという、難しいイメージがありますが、1つの課題に対して皆さんの解決方法があるので、楽しんで学ぶことができます。「どう解決したらいいんだろ？」と考える中で、思考力や創造力の醸成に繋がります。また、大学生も「教える」という学びを。

本学の教育理念は、「独立自彊・社会有為」です。「自分を高め、社会に貢献する」という意味ですが、彼らを取り組む「追手門ロボットチャレンジ事業」は、まさにそれを具現化した活動です。「就活のために」という欲ではなく、「社会のために」「子どもたちのために」という利他の精神があるからこそ継続した活動ができていくと考えます。自分の学生時代を考えると、頭が下がる思いです。日本の教育の現状を考えたとき、まだまだプログラミング教育やSTEAM教育は進んでいるとはいえません。それゆえに、STEAM教育の学びの場をニーズを痛感しています。

大手前地区にある追手門学院大手前中・高等学校の中高生たちは、これまでロボットサイエンス世界大会で活躍するなど、ロボットサイエンス教育を牽引してきました。次は、総持寺キャンパスが、未来を担ったアカデミックな教育の起点になるよう、大学生とタッグを組んで推進しようと考えています。これからの追手門ロボットチャレンジ事業に声援を送っていただければ幸いです。



(写真-右) 福田 哲也 氏
ロボット・プログラミング教育・研究推進室長
追手門学院大学特任准教授

(写真-左) 中条 貴夫 氏
追手門学院 初等中等課

子どもたちの声で、一緒に成長できる

— 子どもたちの声も大切にしているんですね。

南 そうですね。子どもたちの声を聴くために気持ち温度計を取り入れています。工程を終えるごとに、0〜100でどれくらいできたかな、ワクワクしたかな、がどれくらいかな、難しかったかな、がどれくらいかな、っていう、気持ち温度計を何回も付けてもらっています。どのポイントができたか、難しかったか、講座内容の難易度を測ったりだと、感想を書いてもらえる場面を作っています。

広瀬 できた・できなかったの2択しかないアンケートだと、その中間や過程が図れないので、それに、自分の本当の思いや気持ちを表現してもらうことも大切にしたいので、気持ち温度計を使ってリアルな声を聴くようにしていますね。

齋藤 講座の参加が初めてじゃない子には、終了したあとに「今日のSTEAM教育って面白かった?」「次、どういふのを入れたら面白い?」って聞くんです。その時に「もうちょっと光ったやつが欲しい」とか、次の講座に繋がる声も聴けたりするので、気持ち温度計以外でも聞くように心がけていますね。

— 子どもたちにとって楽しいと思うところと面白くないと思うところって、似通ってくるのかなと思うんですが、真逆のことを感じた子もいましたか？

金子 気持ち温度計には「今日の朝起きた時の気持ちって?」とか「今の気持ちって?」とかがあるんですけど、大体みんなワクワクしながら来てくれて、気持ち温度は高めなかなと思っていたら、私が担当した男の子は数値が1番下で、とても不安そうな感じだったんです。最後には気持ち温度計もMAXどころか、越えて書いてくれたことがありました。

— 教えることやりたいことも多い中で、何回も振り返りの時間を作るのは大変だとは思いますが、関心や気持ちを引き出すにはとていいツールですね。

— 講座で子どもたちへ学びの場を支援してみ、どう感じましたか？

広瀬 僕は経営学部なんですけど、教育学部とは違って学んだことを誰かに教える勉強はしてないんですよ。実際に子どもたちに関わってみて、わかりやすく教える・伝える力や、全体の状況を客観的に判断して先を読む力、行動力についてより考えるようになった。これから社会に出ていくときに、この講座を企画運営した経験が活かせるのかなって思います。

南 やっぱ、子どもたちの声を身近に聴ける、貴重な体験をさせていたれていると思えます。周りの学生は子どもたちと関わった経験が多いかと思うんですけど、多分そうじゃない人の方が多いと思うんですよ。例えばいろんな年齢層を対象に企画とかを考えると、子どもはこう考えるんじゃないかと1番近い目線で言えるのは、この活動をしていることがすごくつながるんじゃないかなと思いますね。違った目線で、攻めることができる。というのが強みなかな。

— 最後に、今後の活動への意気込みや、取り組みたいこと、挑戦したいことがあれば教えてください。

齋藤 子どもたちが楽しんでもらえるのは前提として、自分たちも楽しめるような活動に毎回していきたいなと思っていきます。

奈良坂 自分の好きなことに気付いたり、挑戦していったりするっていうのを、大切にしたいなって... 子どもって自分の好きなこととか、やりたいこととか、または好きってないと思うんですよ。このSTEAM講座を通して、おもしろいなあとか、そんなに楽しくないや、とかも気づいてもらいたいし、子どもたちがもっと他のことにも挑戦できるように関わりたいです。

南 STEAM講座自体が、日本のプログラミング教育を推進するっていうのを目的にやっていると、回数を重ねることに、もっとプログラミングに興味をもってもらえるような面白い企画をたくさん考えたい



心理・社会・経済・経営

4学部が学ぶ、

伝統のキャンパス



07 食堂棟

テラス席もある広々とした食堂には2つのフロアがあり、各階それぞれおすすめメニューを展開しており、品揃え豊富です。一般の方もご利用可能です。※社会情勢等により利用可否を変更する場合があります。



08 国際連携企画課

中央棟2階
国際連携企画課では、様々な国際交流に関する活動を推進しています。留学・国際交流に関するご相談を随時受け付けています。



09 教職支援室

中央棟B1階
教職支援室では、教員を志す学生および卒業生に対して、教職に関する学習支援や教員免許取得、教員採用試験対策など、教員養成に必要なさまざまな支援を行います。



05 学生支援課

1号館1階
体育系・文化系合わせ48の公認クラブがあり、茨木安威キャンパスにあるグラウンド、体育館、松籟庵(茶室)、スタジオ等を中心に学内外で日々活動しています。また、追手門学院大学及び教育後援会は、給付型奨学金を実施しています。



06 教務課

1号館1階
授業の履修や成績に関するほか、教職等の資格課程の管理を行っています。また、各種証明書発行の申請受付も行っています。



03 将軍山会館

学院・大学の歴史、学生生活、卒業生などを展示室でご紹介しています。大学校友会の基金によって建設され、教育後援会からは机や椅子といった備品等を寄贈しています。



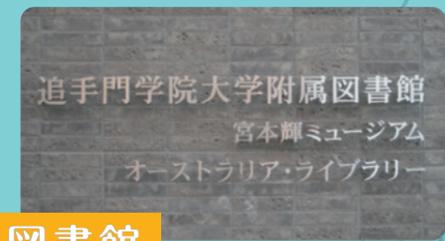
04 就職・キャリア支援課

1号館1階
就職や進路に関する支援や個人相談を行っています。専門の相談員が多数おります。また、学外機関と業務提携して資格取得支援も行っています。全学年が利用できます。



01 情報メディア課

5号館4階
学生・教職員向けにICT全般、あるいはAV設備の利用等について、日常的なサポートを行っています。5号館の4階に事務室があります。



02 図書館

多くの蔵書と閲覧席を配した開放感ある閲覧室と、宮本輝ミュージアム、オーストラリア・ライブラリーを付設しています。キャンパスの中心に位置し、入口は5号館5階にあります。

Ibaraki Sojiji Campus Map
茨木総持寺
キャンパス
マップ

\\ ACADEMIC ARKを大解剖!?! /

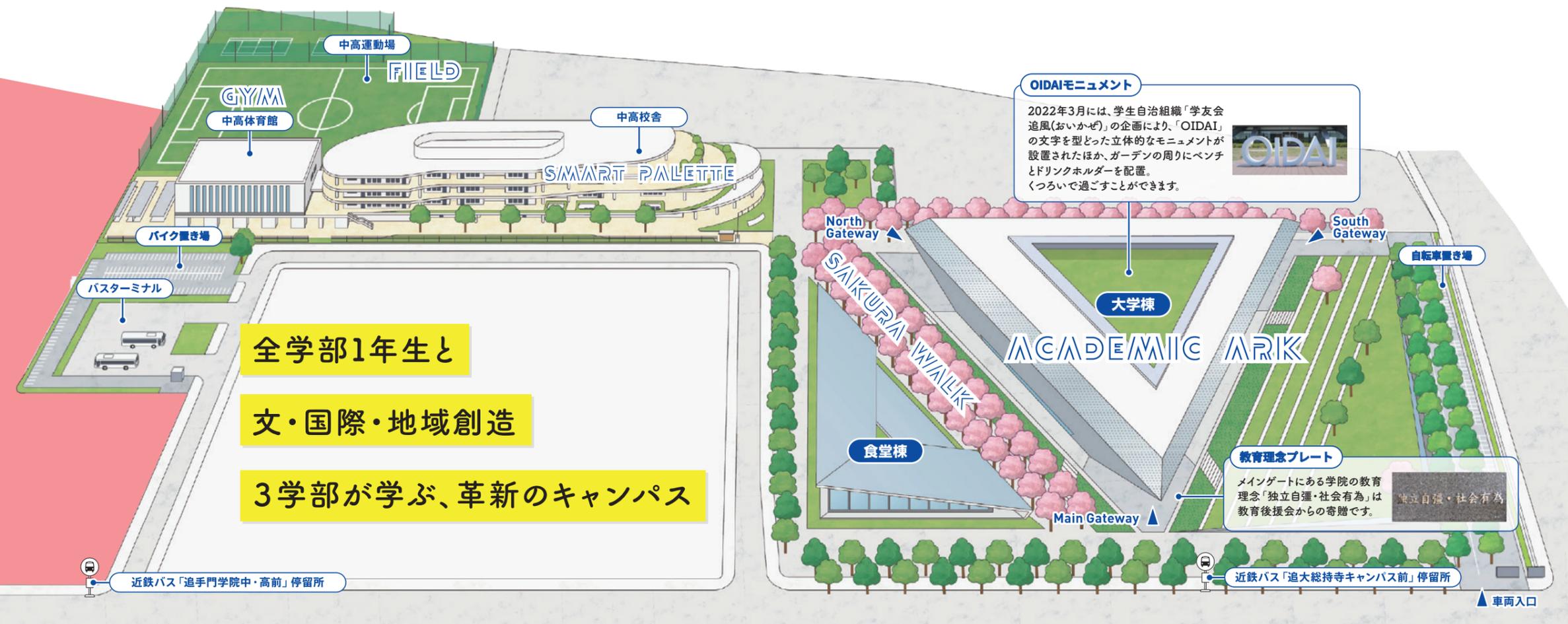
CAMPUS

オープンキャンパススタッフがご案内!

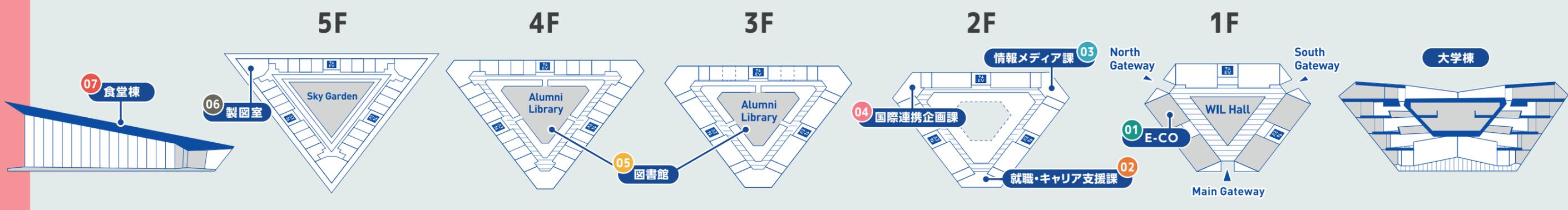


TOUR

WEBオープンキャンパス



全学部1年生と
文・国際・地域創造
3学部が学ぶ、革新のキャンパス



07 食堂棟
全面ガラス張りで、明るくゆったりとした店内には、食堂だけでなく、カフェ・コンビニ・まちライブラリーを併設しています。一般の方もご利用可能です。
※社会情勢等により利用可否を変更する場合があります。



06 製図室
2022年4月に開設した文学部人文学科美術・建築文化専攻では、建築文化を学ぶために必要となる、製図の基礎的な知識を学びます。住宅や施設を設計する上での図面や表現方法を学習して、空間を正しく読み取る能力を養成するため、製図室を整備しています。



05 図書館
アラムナライブラリー
アカデミックアークの中央にあり、3方向の入口のどこからでもアクセス可能。二層構造の下層は賑やかに、上層は静かに学べるスペースになっています。



国際連携企画課



03 情報メディア課
大学棟2階
学生・教職員向けにICT全般、あるいはAV設備の利用等について、日常的なサポートを行っています。2階に事務室があります。

04 国際連携企画課
大学棟2階
国際連携企画課では、様々な国際交流に関する活動を推進しています。留学・国際交流に関するご相談を随時受け付けています。



02 就職・キャリア支援課
大学棟2階
就職や進路に関する支援や個人相談を行っています。専門の相談員が多数おられます。また、学外機関と業務提携して資格取得支援も行っています。全学年が利用できます。



01 English Café at Otemon
Global Studio
English Café at Otemon (E-CO) は、学部問わず利用でき、語学を楽しく学べる施設です。一人一人の自律学習をサポートする先生、留学生、日本人の学生との国際交流をおし、社会性も磨けます。

新学部誕生 文学部・国際学部

2022年4月、2つの新しい学部がスタートしました。

“四季の文化に富んだ風土に生まれ、多様な美を内包しながら独自の味わいを醸し出す日本の文化。文学部では、世界の人までも強く惹きつける日本文化を3つの視座から探究します。学びを通じて考察力や発信力を身につけ、日本と世界をつなぐ人材として社会に羽ばたきます。”

文学部
人文学科

日本文学専攻
歴史文化専攻
美学・建築文化専攻

日本を通じて普遍的な価値を探り、グローバル化に対応する。

現代社会に対応した、研究領域の幅広さ

日本文学専攻、歴史文化専攻は、古典文学や古代史からアニメーションやポップカルチャーまで、現代社会にふさわしい幅広い研究領域をほこります。各学生が一番興味をもつ研究分野を、選択することができます。

美学・建築文化専攻は、文理融合による新たな文学部での学びを提供

日本の建築文化を中心に、その歴史的意義や様式美を学びます。また、空間デザインや建築設計などを実践的に学ぶ科目を通じて、建築士として必要なスキルの養成を目指します。

4年間、すべての学年で少人数ゼミナールによる教員のフォロー

1年次から4年次まですべての学年で少人数によるゼミナールを開講し、きめ細やかな指導を実施します。

国際学部 国際学科

英語力をベースに、グローバルな視点で次代の課題と解決策を探る。

グローバルスタディーズ専攻
国際文化専攻

“いま求められているのは、「高い英語力」ではなく、その英語力を活かして何ができるのか。世界トップクラス大学への留学や、ICT&デジタルコミュニケーション能力の修得、国際企業へのインターンシップを通じて、より良い社会づくりを目指すとともに、自らのキャリアを切り拓く人材へと成長します。”

追大 × 世界トップ大学*への留学を実現

カリフォルニア大学 バークレー校 Summer Sessions
ペンシルバニア大学 College of Liberal and Professional Studies

世界最高峰の大学で正課科目を受講し、多国籍のトップレベルの学生とともに、ビジネスや国際開発などそれぞれの専門分野で最先端の知識の修得を目指します。

*World University Rankings 2022 (出典:Times Higher Education)
カリフォルニア大学 バークレー校: THE世界大学ランキング2022 8位
ペンシルバニア大学: THE世界大学ランキング2022 13位

追大 × 海外企業インターンシップ

アメリカン大学 Washington Semester Program

世界銀行などの国際機関やグローバル企業がヘッドオフィスを置く政治経済の中心、米田ワシントンD.C.、現地の名門校アメリカン大学で、インターンシップ先に応じた週2回の授業を受けながら、週の3日は終日インターンシップに参加します。長期インターンシップ(約3か月)を通じて、日本では体験できない就業経験を積むことができます。

*内容は予定であり、海外情勢や留学先大学の都合等で予告なく変更となる場合があります。

開催決定! おうてもん塾

日程 **10/29(土)・10/30(日)** のいずれか 講師 **お楽しみ** (後日発表)

場所 **追手門学院大学 茨木安威キャンパス** 対象 **在学生保護者・学生・一般の方など**

QRコード 大学学園祭のイベントとして開講いたします。詳細は教育後援会HPに掲載予定です。みなさまのご参加お待ちしております。
<http://www.ogu-kyoikukoen.com/>

おうてもん塾とは...?

おうてもん塾は、追手門学院大学教育後援会が会員相互の親睦を図ること、また教養を高めることを目的として開催している特別講演会です。2022年度は、学生にも、学生の保護者にも聞いていただきたい講演会の実現を目指して企画いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

主催：追手門学院大学教育後援会 共催：追手門学院教育振興会

With コロナの 学生生活

キャンパスへの入構に際して 登校当日の朝、自宅で、以下の4要件すべてに該当しないことを各自でチェックしてもらうよう周知・徹底しています。

- 自己チェックの4要件
1. 登校日の朝**37.5度以上の熱**がある
 2. 咳や鼻水、頭や喉の痛みなどといった**風邪症状**がある
 3. **息苦しさ**(呼吸困難)が続く
 4. 強い**倦怠感**や**味覚障害**・**嗅覚障害**がある



授業について 2022年度春学期の授業は、対面授業を中心としつつ、授業の特性に合わせてオンラインを活用しながら実施します。10月からの秋学期の授業についても同様に実施することを予定しています。

食堂利用について アクリル板の設置、消毒用アルコールの設置、テーブル席の利用可能人数制限等に加え、食堂利用に関する注意事項を設定しています。
※体調がすぐれない方は、利用を控えてください。

- 食堂利用に関する注意事項
1. 入口で必ず**検温と手指の消毒**を行ってください。
 2. 飲食時以外は、必ず**マスクを着用**してください。
 3. 食券購入時や配膳時は、1人ずつ**間隔をあけて並んで**ください。
 4. できる限り**間隔をあけて着席**してください。
 5. 食事は**速やかに**済ませ、**会話は必要最低限**にしてください。
 6. 席の使用前後は**テーブルと椅子を消毒**してください。

コロナ対策 ヘルプデスク ☎072-665-5847

追手門学院大学では様々な感染防止対策に取り組み、学生の皆さんの安全を守りながら授業やその諸活動を継続することで、学修機会の確保に努めています。

クラブ活動 学生生活に彩りを!

体育系・文化系合わせ48の公認クラブがあり、2021年度のクラブ加入者数は984人。高校時代からしていたことを大学でも続けたり、大学ではあえて違うことを始めたり、大学ならではのクラブに加入したりと、加入の目的や理由はさまざまです。大学からスポーツや楽器を始める先輩たちもたくさんいます。クラブ所属学生は学業と両立し、学生生活を彩り豊かに過ごしています。



主な成績

- 【女子ラグビー部】 第8回 大学女子7人制ラグビー交流大会 優勝!
- 【ラグビー部】 第72回 全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会 優勝!
- 【少林寺拳法部】 2021年度第55回 少林寺拳法 全日本学生大会 女子団体の部 第3位!
2021年度第55回 少林寺拳法 全日本学生大会 男子茶帯の部 第1位!
- 【陸上競技部】 2021年度第98回 関西学生陸上競技対校選手権大会 男子2部走幅跳 優勝!
- 【バドミントン部】 令和3年度 関西学生バドミントン選手権大会 男子シングルスB 優勝!
令和3年度 関西学生バドミントン選手権大会 男子ダブルスB 第3位!

など、他のクラブも輝かしい成績を残しています!!

茨木安威キャンパスにある人工芝の第1グラウンドをはじめ、体育館、アーチェリー場にテニスコート、トレーニングセンターなど、クラブ活動用施設などが多彩に揃っています。加えて文化系クラブのための和室、スタジオ、アートルーム、会議室まで含めた施設の総面積38,053㎡は、33,800㎡の京セラドーム大阪のほぼ1個分に匹敵する広さです。日々活動に打ち込める環境が整っています。



宝塚歌劇の観劇と宝塚ホテルでの昼食懇親会

10.1

① 10:00
2022 16:00 (予定) ※雨天決行

10:30-12:30 昼食 お料理をお楽しみいただきます。

宝塚ホテル

13:00-16:00 観劇(開演13:00)

宝塚大劇場

雪組公演 グランド・ミュージカル「蒼穹の昴」

観劇後、現地にて解散

参加資格

教育後援会会員・卒業生保護者、ならびにそのご家族

参加費

教育後援会会員 お一人目: **10,000円** お二人目: **13,000円**

卒業生保護者 お一人につき: **13,000円**

※お連れ様はご家族に限ります。 ※各グループ2名様までに限らせていただきます。

申込締切・申込方法

2022年8月23日(火) 先着順、最大定員100名

※申し込み多数の場合は早めに締め切らせていただく場合がございます。



下記URLもしくはQRコードから申し込みページにアクセスし、お申し込みください。

<https://bit.ly/30eutqv>

お申込みいただいた方にはご案内をお送りします。

8月31日(水)までにお手元に届かない場合は下記連絡先までご連絡ください。

留意事項

新型コロナウイルス感染症の影響により宝塚歌劇が休演となった場合、ホテルでの食事会のみ開催といたします。また特別警報等によりJR福知山線、阪急電鉄宝塚線・今津線の全てが運休した場合、見学懇親会を中止いたします。教育後援会HPに最新の情報を掲載いたしますのでご確認ください。

教育後援会HP <http://www.ogu-kyoikukoen.com/>



問い合わせ 追手門学院大学教育後援会 事務局:学事課
〒567-8502 大阪府茨木市西安威2-1-15
TEL:072-641-9669 (8月10日~21日は事務局閉室のため電話がつながりません)
主催:追手門学院大学教育後援会 共催:追手門学院教育振興会

見学懇親会のご案内

会員の皆さまの見聞をより一層広め、会員相互の親睦を図ることを目的として「見学懇親会」を実施することとなりました。皆さまと秋の一日を楽しく過ごせるように企画いたしました。是非お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願いいたします。



追大式就活

就職支援

本学では、1人でも多くの学生が卒業後に社会人としての第一歩を踏み出せるよう「就職率」の向上に取り組むとともに、多様なフィールドで卒業生が活躍できるように「就職先」も意識した支援を行っております。また、公務員を目指す学生についても、国家公務員や地方上級公務員の合格実績向上に向け、1年生からの体系立てたプログラムを実施しております。

2021年度の就職実績は、就職活動者数を分母とした就職内定率が昨年度から0.1ポイントUPの99.3%、卒業生数から大学院進学者数を除いた数を分母とした実就職率が昨年度から1.7ポイントUPの82.4%となりました。企業の採用意欲が回復したことに加え、

「わかる」から「できる」までをサポートする本学の就職支援が功を奏した結果と考えております。また、全就職先におけるリーディング企業の割合、上場大手企業の割合は過去最高の実績となりました。就職する企業の規模については、学生の希望もありますので一概に大企業への就職が第一というわけではありませんが、コロナ禍や世界情勢など、先行きが不透明なこの時代では企業の体力(=規模)も重要な指標であると考えております。今後も就職先の決定をゴールとするのではなく、その先も見据えた就職支援を進めてまいります。

また資格については本学が正課外で実施する資格講座から複数名の国家公務員、地方上級公務員を輩出いたしました。今後も資

2021年度の主な就職実績 /

内定率 **99.3%** (分母:就職活動者)

実就職率: **82.4%** (分母:卒業生-大学院進学者)

うち **54.2%**

上場企業および大企業への就職

うち **5.2%**

各業界を代表するリーディング企業および難関公務員への就職 (国家公務員・地方上級公務員)

格取得という成功体験を通じて学生が自信を持ち、希望する将来の進路に進むことができるよう、合格実績にこだわった支援を継続してまいります。引き続き、保護者の皆様のご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。



追大式就活サポート 3年生対象

3月	就職ガイダンス 春学期の動き方 ガイダンスで「わかる」⇒ゼミで「できる」の習慣化で着実にSTEP UP!		
	相手を知る	自分を知る	筆記対策
4月	【就職ガイダンス】 企業と業界	【就職ガイダンス】 自己分析	SPI模試
5月		【就職ガイダンス】 ES・履歴書 【就職ガイダンス】 自己PR作成	
6月	インターンシップエントリー会 学内インターンシップ合説	【就職ガイダンス】 自己PR添削	【就職ガイダンス】 筆記試験
7月		【就職ガイダンス】 グループディスカッション 【選考対策ゼミ】 グループディスカッション練習	SPI対策講座(基礎) SPI対策講座(標準)
8月			
9月	就職ガイダンス 秋学期の動き方 実践訓練を積むことで、就活本番に向けてさらにSTEP UP!		
10月		【就職ガイダンス】 面接 【選考対策ゼミ】 面接練習	
11月	BtoB企業セミナー	【選考対策ゼミ】 実践面接訓練	
12月		【選考対策ゼミ】 実践グループディスカッション訓練	
1月	就職ガイダンス 就職活動キックオフ		
2月	学内企業説明会		SPI対策講座(基礎) SPI対策講座(標準)



各種お問合せ先一覧

教学について

▶ 教務課

(授業関係・成績関係・休退学・成績証明書・卒業証明書等に関する事など)

学生生活について

▶ 学生支援課

(奨学金・落し物・スクールバス・定期券に関する事など)

就職・進路支援について

▶ 就職・キャリア支援課

各種資格講座について

▶ 就職・キャリア支援課 資格サポートコーナー

学費について

▶ 財務課

(授業料・延納・家族学費減免等に関する事など)

学生相談について

▶ 学生相談室

(学生相談・心理的ケア等に関する事など)

茨木安威キャンパス 072-641-9628

茨木総持寺キャンパス 072-697-8195

お問い合わせはこちら



<https://www.otemon.ac.jp/guide/contact.html>

追手門学院大学 \ ホームページもチェック! /

教育後援会

<http://www.ogu-kyoikukoen.com>



学院の情報をメールマガジンでお届け!



学院及び学院外郭団体(教育後援会、大学校友会、校友会山桜会等)の最新情報、イベント情報、活動情報などの有益な情報を発信しています。
QRコードからご登録いただけます。(ページ下部より登録してください)

QRコードを読み取れない場合はこちら

<https://www.otemon.jp/otm-m/>



追手門学院 電子図書館 ライブラリエ

LibrariE

PC・タブレット・スマートフォンで、いつでも!どこでも!
一部の学院の独自資料を読むことができます。



Bridge [ブリッジ] 学生の目線で切り取った、追大の旬な情報をお届け!



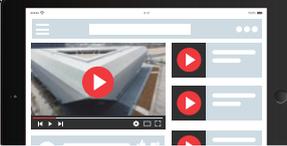
Bridge

学生広報スタッフと作る
学生・教員・職員のためのインタラクティブ・マガジン
電子書籍でもご覧いただけます!! >>



 **YouTube** 動画でキャンパス見学!
追手門学院公式チャンネルで配信中!

キャンパスや学院の紹介、
教員や先輩からのメッセージ、
頑張る追大生の声など、
様々なコンテンツを配信中!




FacebookとTwitterで追大の最新情報を発信♪

大学公式SNS

 FOLLOW US!
追手門学院大学 

 FOLLOW US!
@otemon_gakuin_u 

追手門学院大学教育後援会

〒567-8502 茨木市西安威2-1-15
TEL 072 (641) 9669 / FAX 072 (643) 9476
<http://www.ogu-kyoikukoen.com>